



学校だより

平成26年 7月号
尼崎市立浜小学校
校長 市川 勉
TEL 6499-1536

浜小HP <http://www.ama-net.ed.jp/school/E15/index.html>

1学期のまとめをがんばろう！！

平素は、本校教育活動にご支援、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

今年は梅雨入りが早かったですが、6月中は梅雨前線の北上が遅く、晴れる日が多かったようです。しかし、7月に入ってから、梅雨前線が本州付近に停滞しやすく、ぐずついた天気が続きそうです。また、局地的な大雨も心配されます。ご家庭におかれましても、気象情報をこまめにご確認いただきますよう、よろしくお願いします。

思い出に残る 自然学校

6月2日（月）～6日（金）美方高原自然の家「とちのき村」で、自然学校を行いました。小雨が降ることもありましたが、予定していた全ての活動を実施することができました。 出発式では、

- ① どの活動も何気なく参加するのではなく、一所懸命（いっしょけんめい）に取り組むこと。
- ② ルールやマナーを守り、周りの人が気持ちよく生活できるように心がけること。
- ③ 「がまんする」心と「合わせる」心を意識して生活すること。

以上の3つのめあてを持って取り組もうと話をしました。

本当に盛りだくさんの体験、活動ができました。初日のオリエンテーリングを皮切りに林業体験、ツリーイング、沢登り、焼き板づくり等、最後まで、一所懸命（いっしょけんめい）に粘り強く意欲的に取り組みました。班での活動も互いに助け合うことができました。飯ごうを使って、薪でご飯を炊き、本当においしい豚汁をいただきました。最後の夜は小雨で野外でのファイヤーができませんでしたが、思い出に残るキャンドルファイヤーを行うことができました。

この5日間、子どもたちはそれぞれにたくましくなり、感謝の気持ちをはっきりと表現できるようになったと思います。実に意義のある自然学校になりました。

少し子どもたちの感想を紹介します。

ぼくは、自然学校で尼崎では体験できないきょうなことをいっぱいできたと思います。又、友だちと5日間すごしたら友だちの新しい発見もありました。林業体験では木を切るのが楽しかったし、ツリーイングでは、景色がとてもきれいでした。沢登りでは、みんなと協力しながら登っていき、滝にうたれて気持ちよかったです。キャンドルファイヤーも思い出に残りました。食事もおいしかったし、リーダーたちと過ごしたことも思い出に残りました。

（5年1組 上野くん）

一日目は、とてもワクワクしていました。どんな体験ができるのか、とても楽しみでした。私は、野外炊事が一番楽しかったです。お母さんの大変さがすごくわかりました。それに、みんなで作ったとんじりは、とってもおいしかったです。雨が降ってしまったのは、少しざんねんでした。でも、キャンドル・サービスもとても楽しかったです。5日間は、とても短かったです。まだまだとちのき村にいたかったです。
（5年2組 藤田さん）

自分だけでは、できないことも、他の人たちや先生がいることで、できることもありました。沢登りでは、他の班の人とむずかしい岩のところも協力して登ることができてうれしかったです。焼き板では、板にあなをあけるのがむずかしく、三つあみは他の人たちに教えているとき、とてもうれしい気持ちになりました。だれかに教えるっていいことだなあと思いました。とても思い出に残る自然学校でした。
（5年3組 大澤さん）

楽しかった 浜っ子フェスティバル

今年も楽しい浜っ子まつり、みんながとっても盛り上がりました。「クラスやグループで出店をしたり、お店をまわったりして、みんなで楽しい浜っ子フェスティバルをする。また、他学年の友だちとのふれあいを高める機会とする。」をめあてに今年も2年生以上が店を出しました。2年生は初めてクラス毎の出店となりました。クラス毎に色々と工夫をして楽しいお店を考えてくれました。1年生も6年生とペアになって、店番の体験をしたり、一緒にお店をまわったりしました。「呼び込み」にも力を入れ、活気のある楽しいフェスティバルとなりました。保護者の方々にも多数おいでいただき、ありがとうございました。

引き渡し訓練 ご協力ありがとうございました

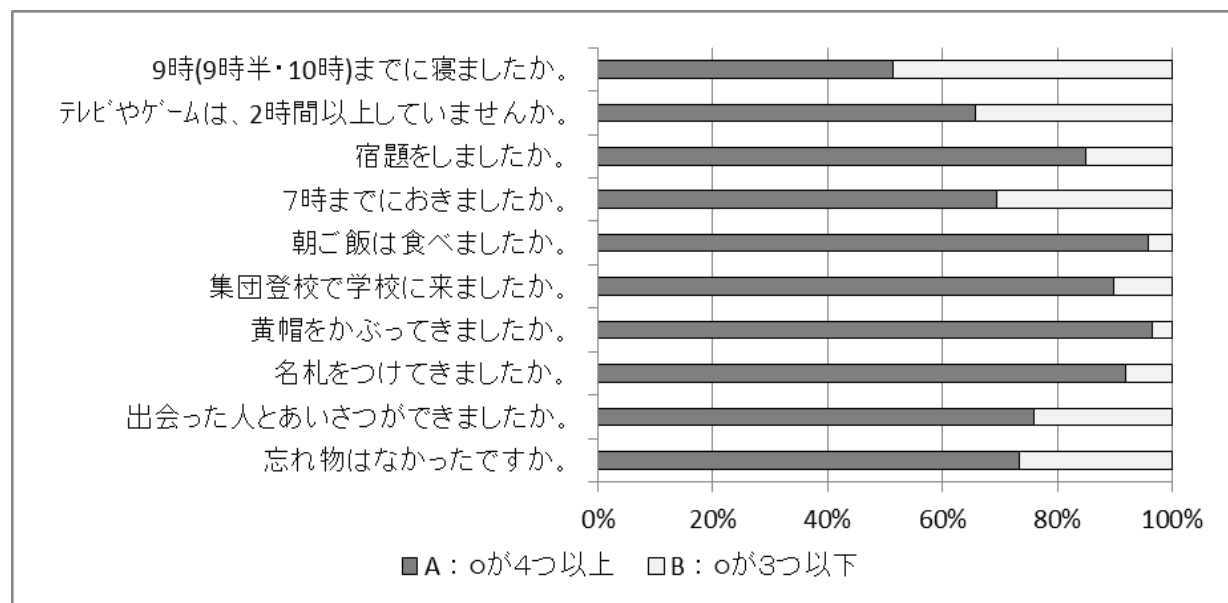
フェスティバルに続いて、引き渡し訓練を各教室で行いました。近年、全国各地で地震、津波、台風、大雨、集中豪雨、雷（雷雨）等々と甚大な被害を受けています。これからの季節、大雨、雷（雷雨）、台風に十分に注意しなければなりません。

近年、尼崎市においても、在校中に台風で『暴風警報』が発令されたり、いきなりの『雷や雷雨』で下校を見合わせたりする事態が起こっています。更に、今年度からは『大雨警報』も臨時休校の対応となっています。さまざまな状況が考えられます。集団下校も行えず、保護者の皆さんにお子様の引き取りをお願いすることがあるかもしれません。今回の訓練は、予め届け出ておられる方に安全・確実に引き渡すための訓練です。それぞれのクラスで、お迎えいただきました皆様には、各担任の先生の指示に従って、子どもさんのお引き取りをお願いしました。お迎えいただきました皆様には、落ち着いて行動していただきまして本当にありがとうございました。保護者の皆様のご理解とご協力に心より感謝申し上げます。

生活がんばり表 はげましの言葉ありがとうございました

10項目の内、「朝ごはんは食べましたか。」「集団登校で学校に来ましたか。」「黄帽をかぶってきましたか。」「名札をつけてきましたか。」の4項目は、5日間の内4日間以上できている割合が全児童平均で90～97%と良好な結果でした。しかし、就寝時間とテレビやゲームの時間に関しては、十分に達成しているとは言えず本校の特徴的な課題として捉え、今後検討を重ねていきたいと思っています。

【生活がんばり表の集計結果】



生命と人権を守る 講演会 ～携帯電話・ライン～

7月9日（水）に「知っていますか？携帯、スマホに潜む危険」と題し、保護者と5・6年生の児童を対象に講演会を行います。携帯電話やスマートフォン、パソコン等の普及に伴って私たちの生活が便利になっています。一方で、ラインやメール、ネットを通してのトラブルも急速に増加し、生命や人権が脅かされる事例も数多く報道されています。こうした危険から子どもさんを守るため、尼崎市少年サポートセンターより講師をお迎えして、携帯電話やスマートフォンの安全で適切な使い方について専門的な立場からのお話を伺います。お忙しいとは存じますが、多数ご参加いただきますようお願いします。

昨年度から「あゆみ」が市内一斉に電子化になっています

子どもたちのがんばりや、課題についてご家庭にお知らせする「あゆみ」ですが、昨年度より全市で電子化が導入されています。浜小独自の「あゆみ」をパソコンで作成し（ただし、ひまわり学級のあゆみは昨年度と同様です。）、学期ごとに学習や生活の様子を追記した「あゆみ」をお渡しします。

中身につきましては、従来の「あゆみ」とほぼ同じ内容ですが、保管、保護者印、回収について若干の変更がありました。それについては、終業式に「あゆみ」を渡す際に再度、お知らせを配布しますので、よくお読みいただきまして、ご対応ください。

今後も、児童のがんばりや課題が、保護者の皆様へわかりやすく伝わるような「あゆみ」にしたいと思っておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

（校長 市川 勉）